

3ヶ月
ぶりに

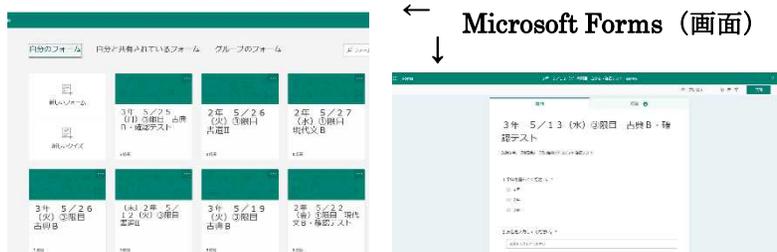
学校再開

しま
した!

臨時休校中の学習(3月～5月)

新型コロナウイルス感染防止のため、3月2日から休校となり、新年度が始まってもすぐに休校延長の措置が取られました。生徒たちは、3月、4月はこれまでの復習を中心としたプリント学習に励んでいましたが、緊急事態が宣言されるとともに、五木分校では5月からの生徒たちへの学習支援方法を全職員で考え、新しい授業スタイルを実践することになりました。まずは、誰もいない教室ですべての授業をビデオカメラで録画しDVDに収録、全生徒にいきわたるようにそれを配付しました。その量は一人一週間で約4枚、3週間で10枚の量となりましたが、生徒のみなさんは各家庭でそのDVDでの録画授業とプリントを利用して学習に励み、毎時間ごとマイクロソフトフォームズというツールを使用して確認テストに解答するなど、ICTを利用した学習を5月いっぱい続けました。生徒たちは家庭で積極的に学習に取り組みながら、規則正しい生活を送ることに励んだ1か月間でした。

できない理由を探すのではなく、できるツールで支援するという少人数の学校ならではの取り組みに、生徒たちは学習に対して前向きになれたと話してくれました。



熊本県立人吉高等学校
五木分校 ニュース

第222号
令和2年6月
編集発行
熊本県立人吉高等学校
五木分校



防災教育

～土砂災害から
身を守る～



6月19日(金)、国土交通省九州地方整備局川辺川ダム砂防事務所より6名の方々においでいただき、「土砂災害から命を守る」というテーマで、五木中学校と合同の防災学習会を実施しました。土砂災害の多い五木村の被害状況を知り、危機意識を高めるとともに、緊急時の対応の仕方をも身につけるための取組です。実際の災害の生々しい動画を見て状況を理解し、①ハザードマップの確認、②雨が降り始めたら情報確認、③地域とのつながりを持つ、という「命を守るための3つの行動」について学びました。その後、中学生は計測器を使って2点間の距離を計測し、高校生はGoogleを使ってドローンの撮影映像を見る等、防災に使われる機器を実際に体験しました。今回の学習を生かし、自分や他の人の命を災害から守って欲しいと思います。川辺川砂防事務所の方々、本当にありがとうございました。



中高合同救急法講習会



6月17日(水)に救急法講習会を実施しました。例年は中学校と合同で実施していますが、今年は新型コロナウイルス感染対策のため、下球磨消防組合北分署からDVD、訓練用の人形とAEDを貸していただき、分校のみの講習会となりました。初めて講習を受ける生徒、何度か受けたことがある生徒と様々でしたが、みんな真剣に取り組み、全員が訓練の人形を使って胸骨圧迫、AED使用を体験することが出来ました。いざという時に正しい心肺蘇生法やAEDの使い方が出来るよう、日頃から意識を高め、素早い対応ができるようにしていきたいです。

【生徒感想】

- 私は今までAEDを使ったことがなかったし、胸骨圧迫もやったことがなかったので、今日、やり方がわかったのが良かったと思いました。これからはもしものことがあったら、正しい方法で助けたいと思います。(1年女子)
- 去年、講習を受けたときは何もわからなくて全くできなかったけど、今回は去年よりもできたので良かったです。もし、実際に倒れている人がいたら、最初は戸惑うと思うけど、自分でできることはしようと思います。(2年女子)
- 今回で3回目になる救急法講習会で手順は大体覚えられた。1分間、1人で胸骨圧迫をしてみたが、大分きつかった。実際にそのような場面に出くわした時は冷静に行動したいと思った。(3年男子)



7月行事予定

- 1日(水) 月例集会
あいさつ運動(～3日)
- 14日(火) 学習時間調査・考査学習会(～21日)
- 20日(月) 期末考査(～22日)
- 22日(水) 清掃ボランティア活動
- 17日(金) 収穫祭【中止】
クラスマッチ【中止】
自転車点検・報告
- 23日(木) 海の日
- 24日(金) スポーツの日
- 31日(金) 性教育講演会(LHR)
- ※1学期終業式
→8月8日(土)
- ※体験入学
→8月8日(土)

五木分校
ホームページ
QRコード

